

# プログラム》》

13:00 開会挨拶

拓郎 氏 | 東北大学 理事 産学連携機構長 植田

13:05 基調講演1

「WIPOの戦略とSDGs」

健一郎 氏 | 世界知的所有権機関(WIPO)事務局長補

13:45 休憩

13:50 基調講演 2

「ビジネスエコシステムのキーストーン戦略」

久慈 直登 氏 | 日本知的財産協会 専務理事

14:30 休憩

14:35 講演 1

「SDGsと半導体戦略に貢献するスピントロニクス半導体」

**哲郎** 氏 | 東北大学 国際集積エレクトロニクス研究開発センター長(工学研究科 教授)

15:05 講演 2

「シリコンバレーから見た米国特許エコシステム」

大山 栄成 氏 | 新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO) シリコンバレー事務所 次長

15:35 休憩

15:40 パネル・ディスカッション

「誰一人取り残さない」持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現に向けて ~イノベーション・エコシステムと知財戦略によるゲームチェンジの必要性と期待**~** 

戸次(べっき) 一夫 氏 | 東北大学 法学研究科 教授

各講演者 パネラー

16:25 閉会

\*司会進行 飯野 由里江 氏 |東北大学 産学連携機構知的財産部 部長補佐 特任教授

詳しい講演内容とプロフィール、申込方法は裏面をご覧ください

日時 2022年3月2日(水)

13:00-16:30

オンライン開催 Zoom ウェビナー

参加費無料 申込順 300 名予定

主催 東北大学 産学連携機構

後援 世界知的所有権機関 (WIPO) 日本事務所 一般社団法人宮城県発明協会

知テ 財ム チ 工 ジ 0 要性

続

ス可

広範な目標を掲げるSDGs達成のためには、研究活動を より活性化させ、イノベーションが次々と創出されるような 環境も望まれています。これには、産学連携をはじめとする イノベーション・エコシステムを確立し、知財戦略の下、積 極的にゲームチェンジを引き起こす必要があると考えます。

しかしながら、我が国では、知財戦略の源泉ともいえる特 許の出願件数が減少し続けています。このような状況の中、 我が国のイノベーション・エコシステムは、SDGs達成へ 貢献することができるのでしょうか?

このシンポジウムでは、国内外の様々な立場の有識者に集 まっていただき、ゲームチェンジを意識しつつ、SDGs実 現に向けたイノベーションと知財戦略の必要性について、そ れぞれの立場から議論を深めたいと考えています。

\*本シンポジウムは、公益社団法人北野生涯教育振興会の2021年度生涯教育研究助成を受けて実施しています。

#### 「WIPOの戦略とSDGs」

COVID-19が広がる中、WIPOではタン事務局長が就任して新たなマネジメント体制がスタートした。国連持続可能な 開発グループの一員でもあるWIPOの戦略計画とSDGsの関係を紹介しつつ日本への期待も語らせていただきたい。

健一郎 氏 | 世界知的所有権機関 (WIPO) 事務局長補

東北大学修士課程修了後、日本国特許庁にて審査官、審判官としてエレクトロニクス、コンピュータ関連の審査、審判業務に携わる。そ の間、カリフォルニア工科大学客員研究員、特許庁国際課、総務課、調整課審査基準室、外務省経済局、在ジュネーブ国際機関日本政府 代表部などにおいて、知財行政、国際交渉にも従事。2012年にWIPO日本事務所所長に就任し、PCT国際協力部部長、PCT法務・国際局 上級部長を経て、2021年1月から現職。

#### 「ビジネスエコシステムのキーストーン戦略」

ビジネスエコロジー(生態系)は、材料、部品、完成品組み立て、販売促進、メンテナンスなど、様々な業種の企業の 組み合わせが、あたかも生態系のように機能します。その中で埋もれずにキラリと光る強さを発揮するには、知財や無 形資産を使うキーストーン戦略にかかっています。

直登 氏|日本知的財産協会 専務理事 久慈

1977年本田技研工業株式会社入社。研究企画部門の後、2001年から2011年まで知的財産部長。2011年よりIPSEVAアジア代表。2012年 より日本知的財産協会専務理事及びAIPPI、JAPIO、IPCC、IIP理事、PAPC監事。2014年より日本知財学会副会長。著書に「喧嘩の 作法」「経営戦略と知財」「最新科学とスピリチュアル」主要論文に「Propagating green technology (英語)」がある。

#### 「SDGsと半導体戦略に貢献するスピントロニクス半導体」

東北大学 国際集積エレクトロニクス研究開発センター(CIES)での取り組みを紹介し、スピントロニクス半導体の持 つ価値を、エレクトロニクス産業のみならず、SDGs等の社会的課題へのインパクトの観点から議論する。

哲郎 氏|東北大学 国際集積エレクトロニクス研究開発センター長(工学研究科 教授)

1987年東芝入社、NANDメモリの研究開発と事業化に従事。1995年東北大学電気通信研究所講師に着任、東北大学より博士(工学)を取 得。2008年同教授に昇任。2012年東北大学大学院工学研究科教授。同年国際集積エレクトロニクス研究開発センター センター長兼務。 2016年産学官連携功労者表彰「内閣総理大臣賞」、2017年全国発明賞 (3D-NANDメモリにかかる基本特許発明の功績)などを受賞。

### 「シリコンバレーから見た米国特許エコシステム」

シリコンバレーの知財関係者から聴取した情報を交えながら、GAFAの知財戦略、米国におけるNPEによる特許訴訟や それに対する防衛的枠組、発明者の多様性向上に向けた取組等をご紹介します。

栄成 氏|新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)シリコンバレー事務所 次長

2003年特許庁入庁。特許審査、審判に従事するほか、調整課審査基準室、総務課制度審議室、国際政策課、経済産業省通商政策局APEC 室、中部経済産業局知的財産室長を経て、2019年6月よりNEDOシリコンバレー事務所次長。2003年、京都大学エネルギー科学研究科修 了。2012年、米ワシントン大学ロースクールにて知的財産法LLM取得。

「誰一人取り残さない」持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現に向けて ~イノベーション・エコシステムと知財戦略によるゲームチェンジの必要性と期待~

モデレーター 戸次(べっき) 一 夫 氏 | 東北大学 法学研究科 教授

1996~1997年東陶機器株式会社知的財産部。1998~2019年特許庁審査官、審判官。この間、制度改正審議室・法規班係長、審査基準室課 長補佐(平成27年特・実審査基準改訂プロジェクトリーダ)、品質管理室長を併任。弁理士試験、司法試験に合格。また、福島県田村市 役所への被災地派遣を経験。2019年~東北大学大学院法学研究科教授。著書「理工系のための特許・技術移転入門」(共著。岩波書店、 2003)

## 問合せ先・事務局》

東北大学 産学連携機構企画室 E-Mail sanren-kikaku-s@grp.tohoku.ac.jp TEL 022-795-5269 FAX 022-795-5286

# 申込方法

東北大学 産学連携機構Web サイト https://www.rpip.tohoku.ac.jp/jp/topics/detail---id-545.html または右のORコードよりお申込みください。

\*開催日前日までに参加URLをE-mailにてお送りします。



